

号外 谷墓新聞



舞踏団トンデ空静野外公演 谷墓(たにぐく)。

in 大地の芸術祭2012 さとまつり

(越後妻有アートトリエンナーレ)

棚田から生まれ、働き、水鏡に消えてゆくことを踊り・音楽・美術総勢50名にて壮大なスケールでお送りする野外舞踏劇『谷墓』！



会場となる坪野集落の棚田
村井祐児先生

谷墓特別サイト: <http://tondekarashizuka.com/tanigoku/>

トンデ空静: Twitter <https://twitter.com/tondekara>

トンデ空静: Facebook <http://www.facebook.com/tondekarashizuka>

●『谷墓』とは？

作品タイトルの谷墓(タニグク)とは墓蛙(ヒキガエル)の古い呼び名です。

会場となる坪野集落は多種の蛙の鳴き声が印象的な所です。坪野集落では墓蛙のことを“ふつけろ”“ふきがえろ”と呼びます。

その響きを作品に込め、棚田で生きる術を学び、壮大なスケールで踊りと音楽と美術を創出します。

この地を彫る美術家岩間賢が再生を続ける棚田に

圧巻の野外特設舞台が登場！

舞踏創設者の土方巽氏の直弟子にあたる

舞踏家の石井満隆氏が特別出演！

坪野に惚れた

音楽家村井祐児先生が

(東京芸術大学名誉教授)

特別出演！

会期: 8月24日・25日・26日・27日
開場: 村井先生の棚田
17時30分開場 18時30分開演
20時00分終演予定

●坪野『さとまつり』

再生した土蔵には

「村井祐児民芸コレクション」を展示！

ある日突然出没する奇怪な「獅子」は、なんと江戸後期の土蔵から発見！

カタチも不思議な「八角鉄釜風呂」は、里山の湯道！

坪野集落(さとまつり) (大地の芸術祭 作品番号 Y087)

■会期: 2012年8月24日(金)、25日(土)、26日(日)

■時間: 各日13時~20時 ※雨天決行

■会場: 坪野フィールドパーク (新潟県十日町市松之山坪野集落)

シリメの唄

谷墓劇中歌より(作: 室館彰)

腹の中にさ

粒っコあ芽エ吹いて

根っコ食いつき

おがってゆくよ

お天道様の日のヒカリ

一緒にあそび手をのばす

アーアー



風にたおされ

地に突っ伏して

明日のヒカリも踏ませて見えぬな

その背は踏まれて道になり

その身は拂げて土になる

殺されて死ぬのは立派なことと

すべては愛のカタチ

ラーラー

さとまつり HP: <http://www.oh-mame.com/tsubono/>

さとまつり Twitter: <https://twitter.com/infoTsubono>

さとまつり Facebook: <http://www.facebook.com/events/327212554038988/>